

しまね学校図書館活用コンクール 応募票

学 校 名	安来市立広瀬中学校
学 校 長 名	佐々田和樹 印
記載責任者名	高井真理
連絡先電話番号	(0854) 32-2389

() 読書活動	1 取組の概要					
	2 読書活動の資料・作品・写真等					
		活動等の名称	添付資料・作品等	添付数	活動中の写真の有無	
	1				有 ・ 無	
	2				有 ・ 無	
3				有 ・ 無		
4				有 ・ 無		
(O) 学校図書館 を活用した 授業実践	1 取組の概要 別紙参照					
	2 学校図書館活用教育年間計画 ※どちらかに○をつけてください。 <input checked="" type="radio"/> ・ 無					
	3 学校図書館を活用した授業実践の資料					
		単元名・資料名	学年	教科	添付資料等	添付数
	1	微生物について調べよう	1	国語	・ 学習指導案 ・ 資料リスト ・ 生徒作品（コピー） ・ 写真	3 1 2 1
2	詳しく調べるには…図書館クイズ	2	社会	・ 学習指導案 ・ ワークシート（コピー） ・ 写真	1 1 1	
3	メディア社会に生きる	3	国語	・ 学習指導案 ・ ワークシート（コピー） ・ ブックトーク台本	2 1 1	
4	社会科レポートを作ろう	3	社会	・ 学習指導案 ・ 生徒作品（コピー） ・ 写真	3 2 1	

※ 読書活動または学校図書館を活用した授業実践のうち、いずれか一つに○をつけてください。

しまね学校図書館活用コンクール 取組の概要

学校名 安来市立広瀬中学校

- 1 応募部門 ※ 応募する部門に○を付けてください。
() 読書活動部門
(○) 学校図書館を活用した授業部門
- 2 実践のねらい

図書館に、学習情報センター・教材センターとしての機能をもたせ、図書館を使った活動を学習に取り入れることにより、

- ① 生涯にわたる「学び」の基礎となる情報活用能力を育てる。
- ② 学習の内容を深めたり、視野を広げたりして、学習の効果を高める。
- ③ 主体的に学習に取り組む態度を育てる。

- 3 実践の概要（学校図書館とのかかわりがわかるように記すこと。）

1、「微生物について調べよう」（1年生国語）

1年生は、「調べる・まとめる・伝え合う」という活動の基礎をしっかりと身につけさせたい学年である。1学期には、「調べたことを正確に伝えよう レポートにまとめる」においてテーマ設定からレポート作成までをひととおり学習した。そこで2学期のこの単元では、つきたい力を「目次や索引を使って情報にはやくたどり着くこと」「情報カードをグループ化できるようになること」「調べたことを図にまとめられるようになること」に絞って取り組んだ。情報収集→情報の整理と吟味、まとめ→発表という流れのなかで、個人作業と4人グループによる作業の両方を組み合わせることにより、主体的に課題に取り組むとともに、他の生徒と情報を共有しあい、協力しあう場を設定した。

2、「詳しく調べるには…図書館クイズ」（2年生社会）

社会科では、図書館での調べ学習の機会が多い。しかし一方で、図書館での調べ学習によって社会科の学習のねらいに迫るには、生徒一人ひとりに一定のレベルの情報検索能力がどうしても必要になってくる。そこで、「図書館クイズ」という形で、楽しみながらスキルを向上させることを試みた。ここでは「世界の国々を調べる」「ふるさと学習」を主なテーマとして、クイズを作成した。

3、「メディア社会を生きる」（3年生国語）

「著作権」や「情報モラル」に関しては、中学校3年間の間にさまざまな教科で繰り返し学習するが、現代社会を大きく「メディア社会」ととらえ、その中で自分の生き方を考えるのは、国語科のこの単元だけである。ここでは、メディアというものの特性やメディアリテラシーの重要性を、新聞を例にとって考えさせ、またメディアについて書かれた本のブックトークをすることにより、メディアについて幅広く知るきっかけとしたい。

4、「社会科レポートを作ろう」（3年生社会）

3年生は、これまでも図書館を活用した調べ学習を何度か経験してきた。この単元では、今までに培った図書館活用のスキルを使い、これまで学習してきた内容の中から、各自が興味・関心を持ったことについて図書館の本を利用してさらに詳しく幅広く学習し、レポートにまとめた。

4 実践の成果

- ・生徒達に、「わからないことがあるときは図書館へ行ってみよう」という言葉・行動がよく見られるようになった。
- ・図書館を使った授業や図書館クイズを繰り返し経験してきたことで、特に分類についての基礎的な知識（～が調べたいときには〇〇〇の棚へ）が定着しつつある。
- ・生徒は調べ方・まとめ方のスキルを段階を追って少しずつ身につけてきており、主体的に学習に取り組もうとする姿がみられる。
- ・本年度の本校の研究「きく（聴く、聞く）力を育てる学習活動の工夫」の、《4人グループによる学習活動》と図書館での活動を組み合わせることにより、生徒が協力し合い、話し合っとうまく情報を共有する場面を設定することができた。

※A4判で1～2枚にまとめる。